

取扱説明書

GT GAUGE-60

センサータイプ

- 水温計 **GSW**
- 油温計 **GSO**
- 油圧計 **GSP**
- 電圧計 **GSV**

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

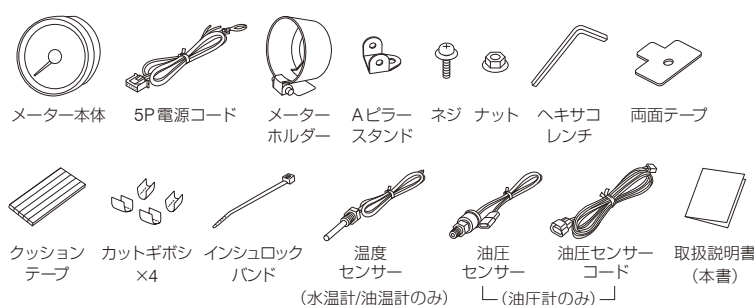
- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。



目次

- セット内容・警告・注意 1
- 特長 1
- 各部の名称と各機種 2
- 配線接続方法 2~3
- 製品の固定 3
- 基本動作 4
- ピーク値の表示とリセット 4
- ワーニング設定 4
- 故障かな？と思ったら 4

内容物をご確認ください



装着時に準備する 道具と材料

- ・ニッパー
- ・圧着ペンチ
- ・絶縁テープ
- ・レンチ
- ・センサーアダプター
(ネジサイズ1/8PT)
- ・シールテープ
(液漏れ防止用)
- など

警告

- 換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輛破損の危険があります。
- 運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。
- 製品の固定、配線処理は確実に
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

注意

- DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。
- 装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。
- 薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。
- 高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。
- ネジ・部品は元の状態に戻す
- まぶしく感じる場所には装着しない
- 加工・分解および改造をしない

特長

付属センサーにより幅広い車種で高精度計測

簡単装着のワンボディ

メーターは別ユニット不要で装着が簡単になりました。

集中した走りを生む艶消しブラック

光の反射や窓への映り込みを抑える艶消しブラックのベゼルを採用。

ワーニングとピークホールド

設定値を超えるとワーニングLEDが点滅し、走行後のピークも表示可能です。

メーターホルダー

様々な場所に設置可能なメーターホルダーを付属。

高精度ステッピングモーター

静かな作動音で応答性に優れた高精度ステッピングモーターを使用。

イルミ照明

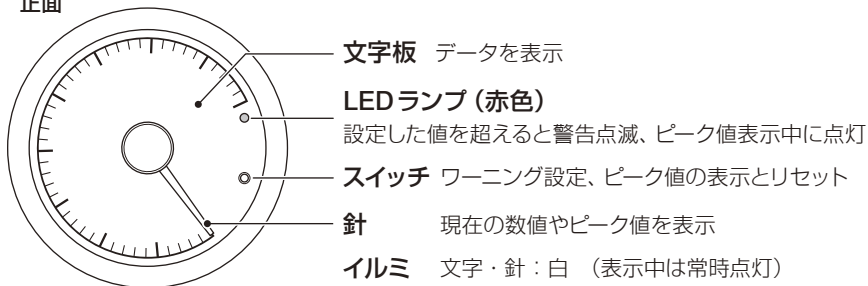
針と文字板は見やすいホワイトLED照明。

新オープニング動作

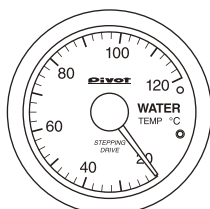
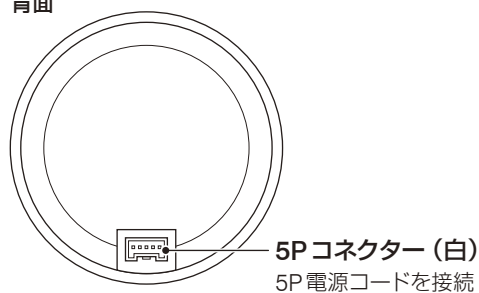
エンジン始動時のオープニングは従来品より短くスムーズな動作。

各部の名称と各機種

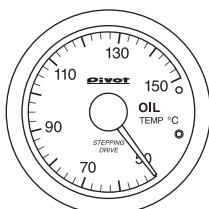
正面



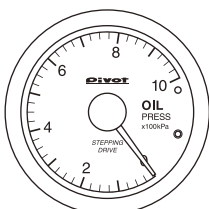
背面



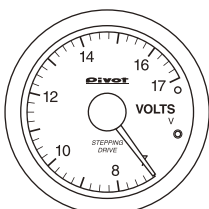
水温計 GSW



油温計 GSO



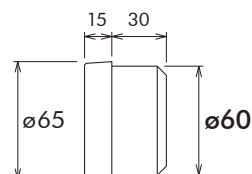
油圧計 GSP



電圧計 GSV

表示	20~120℃	50~150℃	0~1000 kPa	7~17 V
ワーニング	設定値以上	設定値以上	設定値以下	設定値以下
ピーク値	最高側	最高側	最低側	最低側

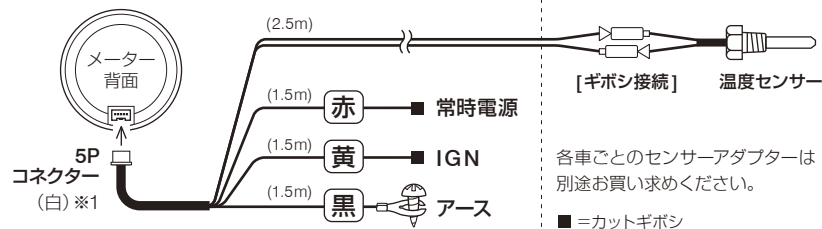
サイズ [単位:mm]



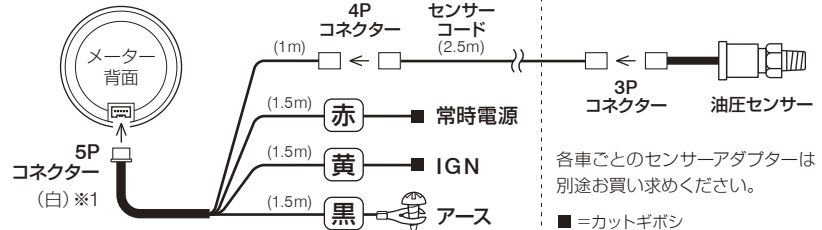
配線接続方法

基本配線 ⚠ 安全のため、配線作業時はバッテリーの⊖端子を外してください。

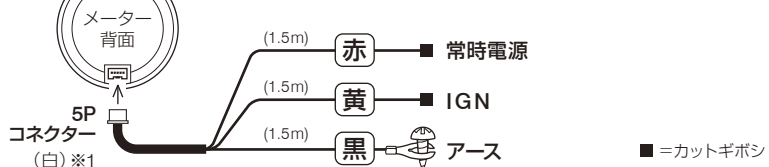
水温計・油温計



油圧計



電圧計



常時電源

赤 常時+12Vの場所へ
付属のカットギボシを使用し、接続する。

IGN

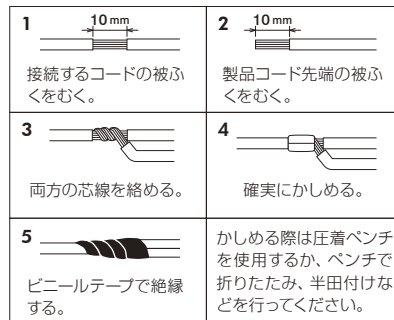
黄 キースイッチ ONで+12Vの場所へ
付属のカットギボシを使用し、接続する。
(常時・ACC不可)

アース

黒 アース端子付 アースが取れる金属部の
ネジに固定する。

プラスチック部や塗装したネジではアースが
取れませんので、確実にアースの取れる場所
で固定してください。

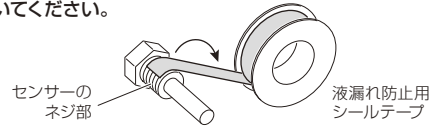
カットギボシの使い方



※1 故障の原因となるため、別の品番の5Pコネクタを接続しないようご注意ください。

各センサーの取付方法

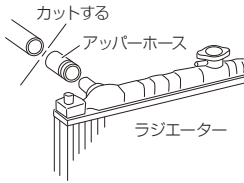
- 取り付ける場所に応じたセンサーアダプター（ネジサイズ1/8PT、市販品）をご用意ください。
- センサーアダプターの取り付けは、各アダプターの取扱説明書に従い、水や油漏れのないようにご注意ください。
- 火傷やケガの恐れがあるためエンジンが冷えてから作業を行ってください。
- 各センサーのネジ部には必ず液漏れ防止用シールテープを巻いてください。



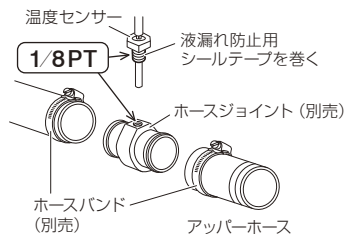
水温センサーの取付

ラジエーターのアップパーホースへホースジョイント（別売）を使用して装着します。

- ① ラジエーターのアップパーホースを適当なところでカットします。（冷却水が出ますので補充用クーラントをご用意ください。）

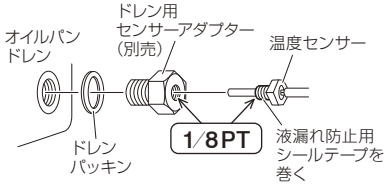


- ② カットしたアップパーホースへホースバンドを通し、ホースジョイントを割り込ませ、固定します。その後、水漏れのないようにセンサーを確実に取り付けます。

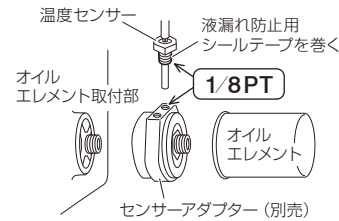


油温センサーの取付

オイルパンのドレンの場合



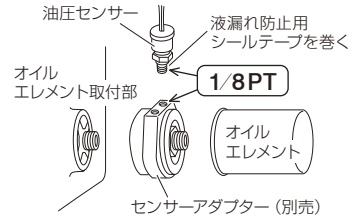
オイルエレメント取付部の場合



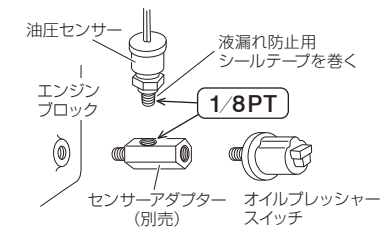
- 注意**
- 最低地上高の低いクルマや悪路を走行するクルマの場合、センサーが下方向に突起するような取り付け方をすると、地面等に接触し破損・故障の原因となりますので別の場所へお取り付けください。

油圧センサーの取付

オイルエレメント取付部の場合



オイルプレッシャースイッチ取付部の場合



※ スバル水平対向エンジンについて

スバル水平対向エンジンの場合、オイルポンプにあるネジ穴を利用して油圧センサーを取り付けると圧力の脈動が大きく、センサーが破損する恐れがあるため、オイルエレメント取付部のアダプターを使用してお取り付けください。

製品の固定

メーターの固定

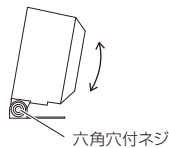
A メーターホルダーを使用する場合

- ① メーターホルダーを両面テープで固定する。

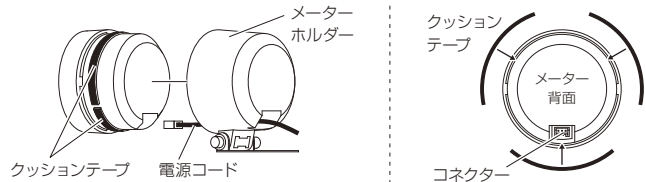


※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

- ② ネジを少しゆるめ、見やすい角度に合わせた後、ネジを締め固定する。

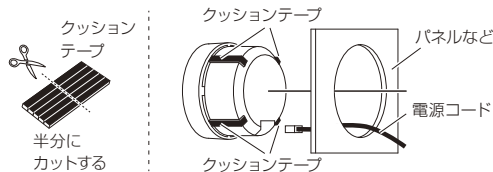


- ③ メーターにクッションテープを貼り電源コードを接続しメーターホルダーに差し込む。抜けやすい場合はクッションテープを追加してください。



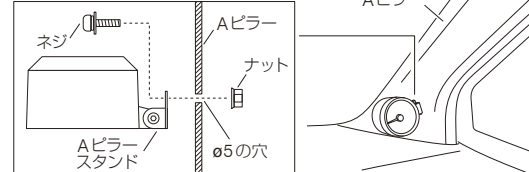
B パネルなどに埋め込む場合

クッションテープを半分にカットし、圧入状態になるように枚数を調整してメーターに貼り、電源コードを接続しパネルなどに差し込む。



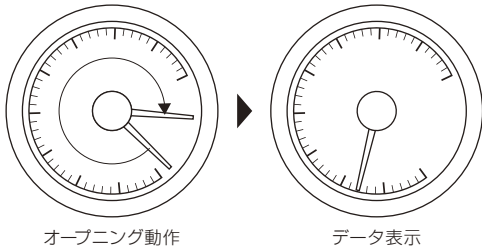
C Aピラースタンドを使用してAピラーへ取り付ける場合

Aピラーの取り付けたい位置にφ5の穴を開け、Aピラースタンドを使用しネジとナットで固定します。

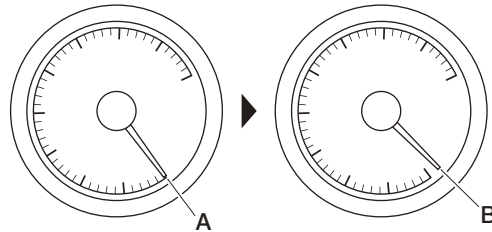


基本動作

エンジン始動 ▶ 針がオープニング動作後にデータ表示。
 ※コネクター装着後またはバッテリー交換後は、初回のみオープニング動作が長くなります。



エンジン停止 ▶ 針がAの位置へ移動し
 イルミ消灯後にBへ移動。



ピーク値の表示とリセット

エンジン始動後のピーク値を表示します。 ※ピーク値はキー OFF でリセットされます。

<p>1 メーター作動中にスイッチを1回押し</p> <p>ピーク値表示</p> <p>● LEDランプが点灯</p>	<p>2 ピーク表示中にスイッチを2秒長押し</p> <p>2秒</p> <p>ピーク値リセット</p> <p>○ LEDランプが消灯</p>	<p>3 5秒間スイッチ操作なし</p> <p>通常表示</p> <p>○ LEDランプが消灯</p>	<p>※油圧計 (GSP) の場合、エンジン始動後8秒間はピークを記憶しません。</p>
--	--	---	--

ワーニング設定

LEDランプが警告点滅するワーニング値を設定します。 ※ピーク値表示 (LEDランプ点灯) 中は設定できません。

<p>1 メーター作動中にスイッチを3秒長押し</p> <p>3秒</p> <p>現在のワーニング値表示</p> <p>☀ LEDランプが点滅</p>	<p>2 スイッチを押し、設定したい数値まで針を動かす</p> <p>スイッチを押すごとに設定値が上がり、設定上限に達すると下限値に戻ります。</p> <p>※スイッチを押し続けると針は連続して動き、設定上限で止まります。</p>	<p>3 5秒間操作なしで通常表示に戻る</p> <p>▶ 設定完了</p>
--	---	---

故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
メーターが動かない。	5Pコネクター (赤) (黄) (黒) コードの接続不良。	再度ご確認ください。
	別の品番の5Pコネクターを接続している。	「配線接続方法」をご確認ください。
オープニング動作はするが表示しない。	温度センサー の接続不良または断線。	再度ご確認ください。
	油圧センサー 油圧センサーコード の接続不良または断線。	再度ご確認ください。
LEDランプが警告点滅しない。	ワーニング設定した値に達していない。	「ワーニング設定」をご参照の上、設定した値をご確認ください。
パワーウィンドウのオート機能や各電子機器がリセットされる。	バッテリーのマイナス端子を外したことによる。	バッテリーのマイナス端子を戻し、車輛の説明書に従って再設定してください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
 ※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
 ※PIVOT マーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。